

ぶどうの木之地

聖書：ピリピ 2:17. 創 35:14. IIテモテ 4:6

- I. ぶどうの木は、犠牲となるキリスト、すなわち、ご自身のすべてを犠牲にしたキリストを予表しています。キリストは彼の犠牲から新しいぶどう酒を生み出し、神と人を活気づけました——申 8:8. 士 9:13. 詩 104:15 前半：
- A. キリストはぶどう酒を生み出す方であり、ご自身を犠牲にしてぶどう酒を生み出し、神と人を活気づけます。
  - B. キリストはぶどうの木として、神のための幸いと他の人のための幸いを生み出します。
- II. わたしたちが、ぶどうの木によって予表されるキリストと接触し、犠牲となる彼の命を経験するなら、彼はわたしたちに活力を与えて犠牲の生活をさせ、ぶどう酒を生み出して他の人と神を幸いにします——ローマ 12:1. エペソ 5:2. IIコリント 1:24：
- A. 主の主権の下で、わたしたちは自分自身を犠牲にして他の人を幸いにする必要がある状況に置かれるかもしれません——ローマ 12:1. エペソ 5:2：
    - 1. わたしたちは、そのような状況のただ中で主と接触するなら、ぶどう酒を生み出すぶどうの木としての主を、すなわち神と人に活力を与える方としての主を経験します——ピリピ 3:1 前半。
    - 2. キリストをぶどうの木として経験した結果、わたしたちは彼の中で、彼によって、彼と共に、彼を通してぶどうの木となり、神と人を活気づけるものを生み出します。
  - B. わたしたちは、キリストのすべてを含むことのこの面において彼を経験するなら、多くのぶどう酒を得て飲み、キリストで「酔いしれ」、「気が狂って」、主の中で喜びに満たされます——ヨハネ 15:11. 使徒 5:41. 13:52. ピリピ 3:1 前半. 4:4。
  - C. わたしたちは自分自身の中で、犠牲の生活をすることはできません。なぜなら、わたしたちの命は、天然の命、利己的な命であるからです——ヨブ 2:4. マタイ 16:25：
    - 1. キリストの命だけが犠牲の命です。
    - 2. 犠牲となる小羊としてのキリストは、わたしたちの中に生きており、わたしたちに活力を与えて他の人たちのために自分自身を犠牲にさせ、彼らを活気づけさせ、幸いにさせます——IIコリント 4:12. エペソ 5:2。
    - 3. わたしたちが主と接触し、犠牲となる彼の命を経験するなら、彼はわた

したちに活力を与え、わたしたちを強めて、神のために、また他の人のために犠牲とならせます——ヨハネ1:29, 20:22. I コリント15:45後半, 6:17. ペリピ 4:13. ローマ12:1. エペソ 5:2 :

- a. わたしたちは、ぶどうの木としてのキリストを、犠牲となる彼の命と共に経験すればするほど、ますます活力が与えられて、自分自身を犠牲にし、神と他の人を幸いにします。
- b. わたしたちは幸いで「酔いしれ」、最も幸いな人は最も利己的でない人であることを認識します。
- c. わたしたちは、わたしたちと接触する人を幸いにし、また神を活気づけます——II コリント 1:24. 5:13 前半。

III. わたしたちは、キリストをぶどう酒を生み出すぶどうの木として経験することによって、また新しいぶどう酒としてのキリストで満たされることによって、彼の中でまた彼と共に注ぎのささげ物となることができます——創 35:14. 出 29:40-41. ペリピ 2:17. II テモテ 4:6 :

- A. 注ぎのささげ物が予表するのは、キリストが神の御前に真のぶどう酒として注ぎ出されて神を満足させる方であるということです——出 29:40-41 :
  1. 注ぎのささげ物は、基本的なささげ物に付け加えられたものであり、基本的なささげ物のうちの一つの上に注ぎ出されました——民 15:1-10. 28:7-10.
  2. 注ぎのささげ物のぶどう酒は注ぎ出されて、神を満足させました。それが注ぎ出されたのは、神が飲むためでした——出 29:40-41 :
    - a. キリストは彼の存在を神へと注ぎ出しました——イザヤ 53:12.
    - b. キリストは、天的で霊的なぶどう酒であり、神に注ぎ出されて神を喜ばせます。キリストはご自身をぶどう酒として注ぎ出して、神を幸いにしました。
- B. 注ぎのささげ物が予表しているのは、キリストご自身であるだけでなく、天的なぶどう酒としての彼ご自身をもってわたしたちに浸透するキリストでもあり、ついに彼とわたしたちは一となって、神の享受と満足のために、また神の建造のために注ぎ出されます——マタイ 9:17. ペリピ 2:17. II テモテ 4:6 :
  1. 注ぎのささげ物は、天的なぶどう酒としてのキリストの予表であり、彼はささげる人によって享受され、その人を満たして、神へのぶどう酒とならせます——ペリピ 2:17 :
    - a. わたしたちは、キリストをささげ物として経験することによって、キ

リストで満たされ浸透された人となります——エペソ 3:17. ガラテヤ 4:19。

- b. わたしたちが主観的にささげ物として経験するキリストは、わたしたちの中でぶどう酒となり、わたしたちを恍惚状態にするほど幸いさせ、喜ばせます——マタイ 9:17. IIコリント 5:13 前半。
- c. 最終的に、わたしたちは、天的なぶどう酒であるキリストで浸透されて、ぶどう酒と一になり、ぶどう酒となりさえします。このようにして、わたしたちは注ぎのささげ物となるように資格づけられます——マタイ 9:17. IIコリント 5:13 前半. エペソ 5:2. ピリピ 2:17。

2. ヤコブはベテルにおいて、柱の上に注ぎのささげ物を注ぎ出しました。このことは、注ぎのささげ物が神の建造のためであることを示しています——創 35:14：

- a. ベテルで注ぎ出されたぶどう酒は、酒ぶねからの直接のぶどう酒ではありません。それは、ぶどう酒としてのキリストを享受する人、またぶどう酒としてのキリストで浸透された人から来る、間接的なぶどう酒です。
- b. ベテルにおいて、すなわち神の家、キリストのからだとしての召会において、わたしたちは最終的に、注ぎのささげ物として注ぎ出される必要があります——IIコリント 12:15 前半。

IV. 使徒パウロは、注ぎのささげ物となって、聖徒たちの信仰のいけにえと奉仕の上に注がれました——ピリピ 2:17. IIテモテ 4:6：

- A. ピリピ第 2 章 17 節と IIテモテ第 4 章 6 節の注ぎのささげ物のぶどう酒は、マタイ第 9 章 17 節のキリスト(ぶどう酒)です。キリストはパウロに浸透し、パウロをぶどう酒としました。
- B. パウロは、召会のために注ぎのささげ物となりました。このことが示しているのは、注ぎのささげ物が神に対する礼拝のためだけではなく、特に神の建造のためであるということです。
- C. パウロは、注ぎのささげ物が基本的なささげ物を必要とするという原則に基づいて、信者たちの信仰のいけにえと奉仕の基本的なささげ物の上に、自分自身を注ぎのささげ物として注ぐことができると考えました——ピリピ 2:17：

- 1. ここの信仰は、信者たちが経験し享受したキリストのすべてを含んでいます。究極的に、それは信者たち自身が何であるかを含みます。
- 2. パウロが自分自身を注ぎのささげ物としてその上に注ぐことができた基

本的なささげ物は、ピリピの信者たちの信仰でした：

- a. 信者たちの信仰がいけにえであって、信者たち自身がいけにえなのではありません。
  - b. 信仰、言葉、その霊は一です——ローマ 10:17, 8:9。
3. ピリピ第 2 章 17 節の信仰は、わたしたちが経験し、享受し、獲得したキリストの総合計です：
- a. わたしたちが経験し、享受し、獲得したキリストは、神にささげられる甘いいけにえとなります。
  - b. キリストを享受することを通して、わたしたちはキリストを経験し、キリストを獲得し、キリストを所有し、わたしたちの存在がキリストで構成されます。このようにして、わたしたちの信仰は、神にささげられることができるいけにえとなり、注ぎのささげ物の上に注がれることができます。

*©2023 Living Stream Ministry*